

あたま 市議会だより

第44号
令和2年
12月10日

- P 2～8 令和2年9月定例会
質疑および一般質問（要旨）
- P 8 議会のはてな？
- P 9 可決された意見書 討論
- P 10 令和2年9月定例会 議決結果
- P 11 賛否が分かれた議案 委員長報告
- P 12 議会からの報告・お知らせ
11月定例会の主な日程



令和2年9月定例会について

9月定例会は、9月2日から10月1日まで30日間の会期で開催し、議案12件、認定9件、報告3件、同意1件、諮問3件、発議案3件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真: 決算特別委員会

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1

TEL 0557-86-6644

FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.city.atami.lg.jp/shigikai/index.html>



たなかひでたか
田中秀宝 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊
◆所属委員会◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

- コロナウイルス感染者に対する誹謗中傷について
- 災害廃棄物処理計画について

救急医療、医療対策費について
コロナ対策に充当できる金額は

質問 小児救急の24時間体制を維持するため6,544万円の増額となり、総額は1億円を超えるが、令和元年度決算において小児救急医療を利用した件数は1,130件。そのうち市外近隣市町は234件である。今後の財政状況を考えると、応分の負担を関係市町に求めるべきと思うが。

質問 急医療については二次医療圏ごとに整備をするという仕組みになっており、交渉の難易度は高く、良い返事をもたらうのは簡単ではないと思うが、様々なチャネルを用いて交渉に向けた取組が必要と考えている。

質問 コロナウイルス感染拡大により、税金収が大幅に落ち込むことが予測され、令和3年度は試算で約4億7千万円の歳入が減ると考えているが、そうだとすると財政調整基金の取崩しが必要で、現実的な金額の積算も困難。今後の取崩し予定額を考慮し、概算ではあるが、5億から6億円の間かと考えている。

コロナ禍における地域防災の運営と対応について
市民からの情報収集の仕組みについて



ごとうゆういち
後藤雄一 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆所属委員会◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- リモートワーク推進に対応したインフラ整備
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

質問 コロナ禍での避難所内生活の全ての方々に向けて、細やかな気配り、お互いの配慮等は、とても大切な事だと感じる。そこで、女性が考慮し計画する女性の避難所視点や、行動範囲等が重要であると考え、本市は防災会議に占める女性の参画割合が、令和元年度時点で全体の1割以下で少ない。防災会議への女性参画にとつて、本市における課題とは何か。

質問 防災会議の委員は、その多数が男性であるのが現状。女性の視点も重要であり、改善すべき点は改善が必要。また、避難所運営等も適切な対応に努めたい。

質問 SNSツールを活用した本市と市民との情報伝達について、市民からの情報を電話、ホームページの問い合わせ機能から収集し、市民生活へのサービス向上に役立てているようだが、市民からの情報は、行政サービス向上に重要なもの。市民が本市に情報を伝えやすくするため、コミュニケーションツールの活用で多くの人が使っているLINEアプリを使用した方法は検討できないか。

回答 SNSを活用して、地域の課題や問題を解決するものと認識する。他自治体の例を研究、模索し、LINEアプリ導入の効果的な使い方等検討していきたい。

※ _____ で表記されている言葉については、P 8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



あか お こういち
赤尾光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■消費者センターの設置について
■今後予想される大型台風に向けた対策について

コロナハラスメント対策について

事業承継への支援体制について

質問 本市はコロナハラスメントに対してどのような対策を講じているのか。

答弁 本市は、誹謗・中傷を防止するため、市長メッセーじやメールマガジンなどで呼びかけている。

質問 感染した方を「思いやり」、守ってあげられる市にしていかなければいけない。市長から市民に対し、ストップコロナハラスメント宣言をしていただきたいが如何か。

答弁 宣言という形もあるが、現時点では静岡県の「STOP! 誹謗中傷」アクション

と連携して、広報・啓発等を進めていく。

質問 本市は、事業承継に対してどのような対策を行っているか。

答弁 熱海商工会議所において、相談会の開催のほか、職員が相談を受け事業承継に向けた準備から計画の策定について、適切な機関につなげている。

質問 他の市町でも色々な取組が始まっている。譲渡人と譲受人がそれぞれ百万円を受け取ることができるといわれている。承継計画のとりまとめに必要な経費を補助したりもしている。本市としても、

これらのような制度を取り入れ、事業承継に悩んでいる方を早く気がせたり、相談に回らせる行動へつなげられるのでは。本市独自の補助金制度は考えられないか。

答弁 各地で動機付けや具体的な事業推進のため、奨励金の交付や事業計画作成等への費用助成など、自治体による支援が行われている。本市としても事業承継を進めるため商工会議所等と連携し支援の在り方について検討していく。

熱海市大黒崎し尿管理センター跡地について



たかはし ゆきお
高橋幸雄 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■地震対策費の進捗状況の本来の対応
■熱海型DMOの福祉サービスやコロナ禍

質問

本年4月より、湯河原町、真鶴町と1市2町によるし尿共同処理事業が始まり、大黒崎し尿管理センターは役目を終えた。この土地は、国道135号に面しており、熱海の玄関口利活用によつては、本市のイメージアップにつながる。解体等の今後のスケジュールは。

答弁 解体は、来年度以降と考えるが、他の施設との優先度により解体時期は決定する。解体後は、土壌汚染の状況調査を実施し、行政目的での跡地の利活用を検討する。

質問 大黒崎し尿管理センター跡地の横には旧清掃工場跡地がある。清掃工場解体時に土壌の調査を実施したと思うが、その結果は。また、この跡地をし尿管理センター跡地と一体的に利活用すべきと思うが。

答弁 旧清掃工場跡地は、建屋の解体後、隣地との境界付近の土壌調査を実施し、ダイオキシン等の含有はなかった。地中に基礎杭が残っており、し尿管理センターの解体時に一緒に取り除き、再度土壌調査を実施したいと考えている。し尿管理センターと一体的なものと考え、利活用を検討していく。

要望 この土地は本市の玄関口であり、古い建物がいつまでも残っている、本市にとつてイメージダウンにつながる。早く解体し、利活用も早く決定を。近辺は別荘地にもなっている。利活用の仕方によつては、移住促進にもつながる。市役所内部で検討するのでもいいが、そういった方々の声を聴くことも、検討する上での参考になると思う。

網代小学校の統合について



かわぐち たけし
川口 健 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 熱海文学館基本構想
- 耕作放棄地対策
- ごみ処理の今後

質問 網代小学校と多賀小学校の統合に向けた進捗状況は。

答弁 8月27日に一回目の交流事業を実施。網代小の児童が支障なく学校生活を送ることができるよう、可能な限り両校児童の交流を深める。閉校式典の内容、網代小学校の記念誌作成を進める。

質問 網代小学校閉校後の施設利活用について。

答弁 6月に網代小学校舎等の利活用のアンケートを網代地区の全世帯を対象に実施。588世帯中、176件の意見。意見の多か

ったものは、災害時における避難所としての機能を存続、拡充が多数。地区の高齢化を踏まえ、介護施設や老人福祉関連施設、地区の雇用や賑わいのため、姫の沢自然の家に代わる合宿や野外活動など宿泊機能を有した野外活動センターのような施設利用の提案があった。

質問 通学費補助について。

答弁 対象者を通学距離に関係なく、網代地区に住所を有する児童の保護者とし、来年度以降、入学者も対象。補助額の上限を年間公

共バス定期券11か月分を考える。激変緩和措置5年経過後は、他校と同様に、通学距離2キロメートル以上最大6か月分の補助となる。現行の通学費補助制度へ移行する。

要望 網代の子どもたちが多賀小に通ってよかつたと思える、継続的なサポートを。施設の活用については、大規模なため少し時間がかかると思うが、その間も地元の方々の交流の場として開放すること。まちの中心であり、施設周辺の草刈り等、維持管理を要望する。

修学旅行の中止について



すぎやまとしかつ
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 社会福祉法人熱海いでゆの園の要書について
- 新型コロナウイルス感染症対応新交付金について

質問 修学旅行の実施は各校の判断によるが、本市は校長会で決めた。中止の権限が校長会にあるのか。

答弁 校長会にはないが、全学校長の総意であり、この決定を尊重した。

質問 本市の小中学校は小規模校が多いなかで、中止の理由に旅行先での感染リスクを挙げている。この夏花火大会の開催、海水浴場を開設した観光立市熱海市の努力を見る限り、困難と決めつける教育委員会の考えは理解できない。困難とした理由は何か。

答弁 新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引きが各教育委員会に対して周知されたが、対応は多岐にわたり修学旅行を安全に実施できる判断に至らなかった。

質問 小規模な学校も全て中止の判断にどれだけ子どもたちのことを考えた配慮

慮があったのか大変疑問。本市の小規模校が無理ならば、日本中で修学旅行のできる学校は1校もない。十代のり患状況は把握しているか。

答弁 十代のり患率は0.02%。

質問 時期や行き先の変更に加え、日程を短縮して感染対策を取り、実施する方向で調整を進めている学校もある。代替案は考えられないか。

答弁 今後は、各学校の判断により代替事業の検討をしていく予定。教育委員会としても今後の感染状況を十分踏まえた上での対策を講じ、代替事業の実施検討を要請していきたい。

要望 報道によると県内西部に宿泊先を変更して実施を考えている学校が多いという。せめて一泊くらいで実施できるように考えていただきたい。

※ _____ で表記されている言葉については、P 8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



せんみょうじ 泉明寺みずほ 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

コロナ禍における子育てに関わる諸問題について オーバーツーリズム(観光公害)について

質問 厚生労働省の調査では、子どもの7人に1人が貧困状態にあるとされる。コロナ禍に伴う不況が長引く中、特にひとり親家庭等、もろい生活基盤で暮らす家庭への影響は大きいと思うが、本市における状況は。

質問 特別定額給付金(10万円)。基準日後に誕生した新生児に対しても給付を実施する考えはあるか。

質問 隠れた名所の活用による観光客の分散化、観光客のマナー啓発に取り組む京都市等の取組がある。今後の状況により需要抑制や受入容量拡大について対応を検討する。

質問 既に発生する住民からの苦情や問題事象を収集し、解決方法を検討してほしい。

質問 地域を疲弊させるのに違う扱いをするのがおかしい。再考を。

質問 厚生労働省の調査では、「子ども宅食」の支援を考えても出来ないか。

質問 特別定額給付金(10万円)。基準日後に誕生した新生児に対しても給付を実施する考えはあるか。

質問 隠れた名所の活用による観光客の分散化、観光客のマナー啓発に取り組む京都市等の取組がある。今後の状況により需要抑制や受入容量拡大について対応を検討する。

質問 既に発生する住民からの苦情や問題事象を収集し、解決方法を検討してほしい。

質問 地域を疲弊させるのに違う扱いをするのがおかしい。再考を。

静岡県教育委員会による教職員不祥事に関するアンケート調査について/コロナ禍における市内経済への影響と支援について



おさむ 越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ ワークーシヨルにつては
支援制度、モデル事業の
を■ うみえーる長浜のマ
一違反、早期改善を

質問 長くPTA活動に携わってきた経験から前代未聞、異例の調査と感じている。学校教育を進めていくうえで児童生徒と教職員の信頼関係は、無くてはならないもので、この調査により、この信頼関係に多少なりとも影響を及ぼすことが推測されることから、市教育委員会がこの調査を拒否することも含め教育長の所感を伺う。

質問 3月から8月までの実際の市内経済の影響は

質問 本年10月以降に実施する予定で準備が進められているが、アンケート調査の結果について本市独自で公表するのか。

質問 効果を受けにくい事業者への応援給付金の様な追加支援を早急に進めるべきでは。

質問 実施により信頼関係を損なうことを危惧している。

質問 ※GOTOトラベルキャンペーンは10月1日より東京都も対象に含まれ利用者が増加することから早期に終了する恐れがある。今から年明け以降の緊急経済対策として1億円規模の支援事業の実施が必要ではないか。

質問 本市単独事業による支援策も検討する。

質問 今後の対策として関係者と協議し進めていく。

質問 県教育委員会から示される正式な通知の内容アンケート結果による影響等を考慮して判断する。

質問 スピード感を持って進めるよう要望する。

質問 本市単独事業による支援策も検討する。

質問 ※GOTOトラベルキャンペーンは10月1日より東京都も対象に含まれ利用者が増加することから早期に終了する恐れがある。今から年明け以降の緊急経済対策として1億円規模の支援事業の実施が必要ではないか。

質問 今後の対策として関係者と協議し進めていく。

質問 スピード感を持って進めるよう要望する。

質問 本市単独事業による支援策も検討する。

質問 ※GOTOトラベルキャンペーンは10月1日より東京都も対象に含まれ利用者が増加することから早期に終了する恐れがある。今から年明け以降の緊急経済対策として1億円規模の支援事業の実施が必要ではないか。

質問 今後の対策として関係者と協議し進めていく。

質問 スピード感を持って進めるよう要望する。



よねやまひでお
米山秀夫 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- ※ A-biz 運営の今後について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 交通不便地域における足の確保について

議案第42号熱海市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
水道料金体系について

質問 市長が自ら業務執行組合員であるA社のE氏を解任したのには有効だと思っっているのか尋ねる。

答弁 業務執行組合員の解任については、本市としては解任の意思表示はしたが、第三者委員会から、法的効果に否定的な指摘があることを踏まえると、業務執行組合員の解任については、解任の効果が発生していないと認識せざるを得ないと考えている。

質問 映画祭関係経

質問 市長が個人的に相談した弁護士費用、本市の顧問弁護士費用、第三者委員会経費、今後の訴訟経費等を含めると約三千万円になる。これと市長給与の減額分112万2千円との差額はどこから支出されるのか。

答弁 一般会計から支出される。

質問 初島地区を別料金にして市民格差を生じさせた水道料金は、正常な水道事業と言えるのか。

答弁 現在の初島地区の水道料金は、一般会計からの繰入金をもつて、安価な料金に設定している。また、水道料金等は4年ごとに料金改定の検討を行っている。そのため、次の改定までの間、2つの料金体系設定とした。しかしながら、一事業体一料金表であることが望ましいため、令和5年度の料金改定時には、料金体系を一つにそろえていく。

新型コロナウイルス感染症対策経費について
初島海底送水管の布設替整備について



いなむらちひろ
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 子どもを産み育てる安心なまちづくりについて
- 救急医療対策経費について
- 災害対策について

質問 本市の6月分入湯税の課税状況は、前年同月比73%の大幅減少。4月から6月期の個人消費は戦後最悪のマイナス成長だった。本市は更なる経済対策を実施すべき。本当に困っている家庭に、事業者に喜んでいただけ経済対策を実施してほしい。例えば7月、8月の売上高が30%以上の減少者に応援給付金を。プレミアム率の高い商品券販売を。高齢者にタクシーとバスの共通利用券の支給を。生活が大変なシングルマザーや子どもの多い家庭に支援を。

答弁 議員ご指摘の本当に困っている方々への支援を重視し、議員ご提案を含め、予算措置を実施したい。初島は、40年前に海底送水管を整備し、下多賀の宮川浄水場から送水している。経年劣化が進み、令和4年から6年度で布設替工事を計画。そこで、40年前と今回の総工費、その財源手当てについて説明を。

質問 初島は、40年前に

答弁 40年前は約5億7,800万円で国の補助金6分の3、県は6分の1、本市は6分の2を支出。今回の総事業費は約16億円で、国が4分の1、県補助はなく、本市が4分の3の12億円を支出予定。

質問 静岡県は初島の離島振興計画の中で水道施設の適切な更新と整備を記載している。本市は県の補助金を強く要請すべきでは。

答弁 今後、要望等を行っていきたい。

※ _____ で表記されている言葉については、P 8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



やま だ は る お
山田治雄 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 中小学校の働き方改革
改善は進んだか
底送水影響は

記念植樹等は良く育成管理され、その主目的に貢献しているか／ふるさと納税・寄附金2億8千万円の返礼品は地場産品を主に

質問 本市は市制50周年記念植林、カスカイス市との友好記念ジャカランダ、観光港芝生広場にあたま桜、本市と磐梯熱海の両観光協会の姉妹提携で姫の沢公園に三春の滝桜の分身10本植栽。これらはその後どのように育成管理され、現状はどうなっているか。

答弁 植樹等が行われた場所を所管する課において維持管理し、枝払いや間伐等により育成環境を整えているが、一部の樹木は病気が

等により失われたものもある。今後は、記念として植樹等がされた由来などにも鑑みつつ樹木の特性に応じた育成環境の整備等に特段の注意を払い管理を行っていききたい。

質問 ふるさと納税寄附金制度で、大阪等の市町が年間予算を大幅に上回る寄附を受け、これは返礼品によるとされ、国は返礼品を地場産品を主とするとしている。本市の寄附金は平成30年度9,900万円が令和元年度

2億8千万円。その返礼品に地場産品が少ない。地場産品を多くすべき。

答弁 返礼品については、宿泊商品は市内宿泊施設限定であり、食料品についてはA-PLUS認定商品に限定しているため、法令で定められた地場産品基準に該当する「熱海産」のものとなっているが、今後、さらに熱海ならではの地場産品の発掘に努めたい。

熱海国際映画祭の騒動と齊藤市長の責任の取り方について/消防署内における若手署員へのハラスメント問題について



むらやま けんぞう
村山憲三 議員

熱海市政調査会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 計画を中止した熱海フォーラム及び東急市有地活用計画と今後の市の活用計画について

質問 齊藤市長は、熱海国際映画祭の一連の騒動に對する責任として、3ヶ月間給与5割カットを上程し、謝罪したが、これにて一件落着としたのか。

答弁 今回の件については、承知していなかった。議員からいただいた情報を基に関係職員から話を聞く機会を設け、事実確認をした。ハラスメントの認定は、双方の認識が異なることも多く、非常に難しい面がある。訓練時の「行き過ぎた発言」による指導が認められたことから、消防長より厳重に注意し、今後ハラスメントの指摘を受けることがないよう指導した。消防長就任時に「ハラスメント防止宣言」を行い、機会があるたびに職員に対し注意喚起し、研修会を開催するなど指導し、職場環境の改善に努めてきた。今後、このような指摘を二度と受けることのないよう綱紀粛正に努める。



こさかさちえ
小坂幸枝 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 中小企業者応援給付金について ■ コロナ禍での不登校児童・生徒の様子について

新型コロナウイルス感染症対策について
PCR検査の拡充を

質問 本市は、人口 本市独自の感染対策との割合からみると、累して任意PCR検査・積患者数の比率が非常に感染予防対策助成金制に高い。感染経路不明度を設けている。市内の感染者も出ていることに無症状の感染者がい

ことから、無症状の感染することは否定できない。**質問** 検査対象、期間を拡充することは考えているか。

回答 業界団体とのヒアリングを行い、改めて判断する。**要望** 任意PCR検査を、次の4点について拡充することを要望する。①事業期間の延期②自己負担金の廃止

回答 市内でクラスターが発生したが、その都度感染拡大を封じ込めることができた。

質問 任意PCR検査の実施状況は。

回答 本制度設計時より利用率は大きく下大会でも感染対策に留意し実施したが、感染拡大には影響なかった。とよると思われる。

議会の はてな？



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※で表記されている言葉についての説明です。

P3
DMO

「Destination Management Organization」の頭文字を取った単語で、自然や食など地域の観光資源に精通し、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを行う法人のこと。

P5
GOTO トラベルキャンペーン

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で落ち込む観光業を支援するため、国が旅行者などを經由しキャンペーン期間中の旅行商品を購入した消費者に対し、代金の補助をする仕組み。

P6
A・biz

熱海市チャレンジ応援センター。熱海市役所産業振興室を窓口として、平成24年10月から開始している事業。従来の財務・金融中心の支援から大きく舵を切り、事業者の売上につながる支援を行っている。平成29年11月から公募によるチーフアドバイザーを設置。

可決された意見書 (要約)

意見書とは…市政の発展や市民生活の向上のために実現してほしい事柄について、市議会の意思として国会や関係行政機関に提出する文書のことです。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書 (発議案第3号)

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、来年度においても一般財源の激減が避けがたくなっている。地方自治体では、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不況を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるように強く要望する。

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な一般財源総額の確保。その際償還財源を確保
- 2 地方交付税について、引き続き総額の確保
- 3 地方税収の大幅な減収予想から、思い切った減収補填措置とともに、減収補填債の対象税目への弾力的対応
- 4 安定的な地方税体系の構築。政策税制の積極的な整理合理化と新設等に対する有効性・緊急性の厳格な判断
- 5 固定資産税制度の根幹に影響する見直しは行わない。先に行った特例措置は期限の到来をもって終了すること

提出先：衆議院議長/参議院議長/内閣総理大臣/内閣官房長官/総務大臣/財務大臣/経済産業大臣/経済再生担当大臣/
まち・ひと・しごと創生担当大臣

討 論

討論とは…議会の会議において、表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明すること。

反対 村山憲三議員

議案第42号 熱海市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

ウィズコロナ、アフターコロナに向けて、本市の発展につながる新たな施策を打ち出し、全力を注いでほしいと強く願うところである。しかし、新たな裁判も提起された以上、この結果を見なければ本当の終息を迎えたいと言えないことから、給与減額をもって終止符を打つことに反対する。

賛成 山田治雄議員

議案第42号 熱海市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

給与減額により、市長として政治的、道義的責任を考慮し、自ら律しようとするために本条例を改正しようとするものと理解する。給与減額の割合の適正性については、様々な意見があると思うが、そこは有権者の判断にも委ねられること。市長という重い職責を務める者の給与の減額と捉え、賛成する。

反対 米山秀夫議員

議案第42号 熱海市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

一つの施策に対して二件の訴訟を抱えることは前代未聞。今回の経費を税金から支出することのないよう、給与減額条例を否決し、市長自身に責任相応の内容に改めさせ再提案させるべきであり、責任の取り方としては不十分であり反対する。

認定第1号 決算認定について (令和元年度熱海市一般会計決算)

私選弁護人に対する法律相談業務委託料は、支出に値しない経費であり反対する。

認定第3号 決算認定について (令和元年度熱海市離島初島簡易水道事業特別会計決算)

離島初島簡易水道事業が地方公営企業法の適用を受ける事業へ移行する準備において、その手続が正確に行われたのか等、あらかじめ説明すべきであったこと、指摘した修正事項を修正せずに決算書を作成したこと等を理由に反対する。

賛成 高橋幸雄議員

認定第1号 決算認定について (令和元年度熱海市一般会計決算)

熱海国際映画祭に係る法律相談業務について、同僚議員から厳しい意見が出されており、映画祭に係る一連の出来事について、本市のブランドイメージを損なうものであったことは否定できず、市長には深い反省を求め、当局にも再発防止に努めることを要望するが、映画祭以外の歳入歳出は監査委員の意見書等でも問題は認められず、映画祭についても第三者委員会にて、本市に違法な点が指摘されなかったことを勘案すれば認定すべきであり、賛成する。

9月定例会 議決結果(本会議)

〈 市長提出の議案等 〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第37号 令和2年度熱海市一般会計補正予算(第7号)	可決(全員)	認定第3号 決算認定について(令和元年度熱海市離島初島簡易水道事業特別会計決算)	認定(多数)
議案第38号 令和2年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	認定第4号 決算認定について(令和元年度熱海市介護保険事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第39号 令和2年度熱海市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第5号 決算認定について(令和元年度熱海市初島漁業集落排水処理事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第40号 令和2年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第6号 決算認定について(令和元年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第41号 令和2年度熱海市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第7号 決算認定について(令和元年度熱海市水道事業会計決算)	認定(全員)
議案第42号 熱海市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決(多数)	認定第8号 決算認定について(令和元年度熱海市下水道事業会計決算)	認定(全員)
議案第43号 熱海市廃棄物処理施設設置条例の一部を改正する条例	可決(全員)	認定第9号 決算認定について(令和元年度熱海市温泉事業会計決算)	認定(全員)
議案第44号 熱海市の公の施設を利用させることに関する協議について	可決(全員)	報告第17号 専決処分の承認について(令和2年度熱海市一般会計補正予算(第6号))	承認(全員)
議案第45号 湯河原町の公の施設の利用に関する協議について	可決(全員)	報告第18号 継続費精算報告書について(一般会計)	報告
議案第46号 未処分利益剰余金の処分について(令和元年度熱海市水道事業会計)	可決(全員)	報告第19号 令和元年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
議案第47号 未処分利益剰余金の処分について(令和元年度熱海市下水道事業会計)	可決(全員)	同意第11号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員)
議案第48号 未処分利益剰余金の処分について(令和元年度熱海市温泉事業会計)	可決(全員)	諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
認定第1号 決算認定について(令和元年度熱海市一般会計決算)	認定(多数)	諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
認定第2号 決算認定について(令和元年度熱海市国民健康保険事業特別会計決算)	認定(全員)	諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし

〈 議員提出の議案等 〉

件名	議決結果	件名	議決結果
発議案第1号 感謝状の贈呈について(前副議長に対する感謝状の贈呈)	可決(全員)	発議案第3号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	可決(全員)
発議案第2号 特別委員会の設置について	可決(全員)		

9月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決結果
	山田治雄	橋本一実	小坂幸枝	村山憲三	後藤雄一	米山秀夫	泉明寺みずほ	田中秀宝	赤尾光一	越村修	竹部隆	川口健	杉山利勝	高橋幸雄	稲村千尋	
議案等番号	市民ク	市民ク	共産	市政調	梁山泊	梁山泊	梁山泊	梁山泊	成風	成風	成風	成風	成風	成風	成風	
議案第42号	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	可
認定第1号	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	認
認定第3号	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	認

議長（11番 竹部隆）は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 可=原案可決 認=原案認定 採決結果 ○=賛成 ×=反対

会派名 成風=熱海成風会 梁山泊=自民党・公明党・女性の会 熱海梁山泊 市民ク=熱海市民クラブ 市政調=熱海市政調査会
共産=日本共産党

委員長報告

●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第37号 議案第47号 議案第41号 議案第48号 議案第46号	可決（全会一致）	議案第37号令和2年度熱海市一般会計補正予算（第7号）のうち、コロナ禍における「働き方改革」を契機としたサテライトオフィス誘致等に対する補助金や市内事業者に対する助成金の追加補正等、他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第17号	承認（全会一致）	必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第37号 議案第40号 議案第38号 議案第43号 議案第39号	可決（全会一致）	議案第37号令和2年度熱海市一般会計補正予算（第7号）のうち、防災費として避難所における感染症予防対策のための経費の増額補正等、他の付託議案とともに必要な措置と認める。
議案第42号	可決（賛成多数）	必要な措置と認める。
報告第17号	承認（全会一致）	必要な措置と認める。

●広域行政推進特別委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第44号 議案第45号	可決（全会一致）	熱海市と湯河原町の公の施設の相互利用について、必要な措置と認める。

●決算特別委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
認定第2号 認定第7号 認定第4号 認定第8号 認定第5号 認定第9号 認定第6号	認定（全会一致）	認定第2号決算認定について（令和元年度熱海市国民健康保険事業特別会計決算）等、内容を審査し他の付託議案とともに適正なものと認める。
認定第1号 認定第3号	認定（賛成多数）	認定第1号について、歳入歳出について監査委員の意見等も斟酌し様々な意見があったが、認定第3号とともに適正なものと認める。

前副議長への感謝状の贈呈

令和2年9月定例会（9月2日本会議）において、泉明寺みずほ前副議長に対し、感謝状を贈呈することが可決され（発議案第1号）、竹部隆議長より感謝状が贈呈されました。



泉明寺みずほ議員【第82代副議長】

熱海市議会 令和2年11月 定例会



主な日程

11月25日(水)	10:00～	本会議（議案上程）
12月 9日(水)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
12月10日(木)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
12月14日(月)	10:00～	観光建設公営企業委員会
	13:00～	広域行政推進特別委員会
12月15日(火)	10:00～	総務福祉教育委員会
12月17日(木)	10:00～	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

議会を傍聴 しませんか？

熱海市議会では、本会議や委員会の傍聴を受け付けています。

手続きは簡単ですので、お気軽にお越しください。

●本会議

本会議の当日に【市役所第3庁舎3階エレベーター横】の傍聴受付までお越しください。傍聴券を発行します。

●委員会

各委員会の当日に【市役所第3庁舎2階議会事務局】までお越しください。

※新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、傍聴を制限する場合がございます。詳細については、議会事務局までお問合せください。

次回の市議会だよりは、2月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会>委員長：越村 修 副委員長：橋本 一実
委員：赤尾 光一・後藤 雄一・小坂 幸枝